



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月13日

上場会社名 株式会社ヒガシマル 上場取引所 福
 コード番号 2058 URL <http://www.k-higashimaru.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 東 勤
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 田之畑 武 (TEL) 099-273-3859
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	9,866	1.1	185	△63.1	286	△52.5	60	△84.3
2019年3月期第3四半期	9,756	△13.3	500	△25.3	602	△16.2	385	△8.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 91百万円(△73.1%) 2019年3月期第3四半期 341百万円(△29.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	15.56	—
2019年3月期第3四半期	83.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	14,081	5,464	38.8
2019年3月期	13,011	5,422	41.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 5,464百万円 2019年3月期 5,422百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,834	4.9	227	△22.9	318	△26.3	129	△50.5	33.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	4,746,000株	2019年3月期	4,746,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	868,889株	2019年3月期	868,889株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	3,877,111株	2019年3月期3Q	4,615,656株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]3ページ、「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益の向上や雇用・所得環境などの改善が図られ、緩やかな景気回復基調を下支えしているとみられるものの、貿易摩擦問題の長期化や中東情勢の緊迫化した動きから、世界経済の減速及び国内経済に与える影響の警戒感が強まり、先行き不透明な状況にあります。

水産及び食品業界におきましては、労働力不足等に伴う人件費や物流費の上昇、消費税率引き上げによる家計負担の増加及び燃料・石油関連資材の高騰が顕著となり、さらに業態を超えた価格競争があるなど様々な懸念含みで厳しい経営環境が続いております。

このような環境の下、当社グループは、「コンプライアンス経営」、「品質・安全の追求」、「研究開発の強化」、「海外市場の開拓」への取り組みを積極的に推し進めるなか、商品の信頼性向上やグローバル社会で通用する食品安全規格「ISO22000」の認証取得において、食品事業は昨年5月に取得し、水産事業は本年5月に取得する予定で進めております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高98億66百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益1億85百万円（前年同期比63.1%減）、経常利益2億86百万円（前年同期比52.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益60百万円（前年同期比84.3%減）と増収減益になりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

①水産事業

水産事業における養殖環境は、天候不順に伴う赤潮の発生や水温の変化、自然災害の頻度増や大型化から漁業被害や感染症の発生も多く、これらの対策負担も増しております。また、各魚種の漁模様、輸入や国内外の需要動向等で、様々な要因の影響を複合的に受けて、魚価変動のリスクに晒されており厳しい環境が続いております。

このような状況のなか、エビ飼料類は、養殖環境が例年と比べ水温が高く細菌感染症等の被害の影響を受けるなどし、前年同期を下回りました。ハマチ飼料類、ヒラメ飼料類及びマダイ飼料類は、一部地域で赤潮発生による影響を受けたものの、新規販売先の獲得、既存販売先のシェア拡大及び受託生産販売増加で、前年同期を大きく上回りました。子会社におきましては、鮮魚販売が前年同期を下回り、養殖魚の生産不調・出荷遅れに加え、コスト増や魚価安で厳しい経営環境で推移しました。

その結果、売上高は61億74百万円（前年同期比0.7%増）、セグメント利益は2億97百万円（前年同期比48.7%減）となりました。

②食品事業

食品事業におきましては、引き続き価格競争がある一方、物流費等のコスト上昇から昨年9月に値上げを実施しました。乾麺類（うどん、そば、そうめん類）は、低調で前年同期を下回りましたが、主力商品の即席めん類、皿うどん類、棒状ラーメン類及びカップ類（体にやさしい五穀スープ、カップ皿うどん）が、順調に推移し前年同期を大きく上回りました。子会社におきましては、大口取引先の販売減少、材料費や物流コスト等の上昇で厳しい環境で推移しました。

その結果、売上高は36億92百万円（前年同期比1.9%増）、セグメント利益は2億69百万円（前年同期比10.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ10億69百万円増加し140億81百万円となりました。これは、主として現金及び預金が2億32百万円減少した一方、受取手形及び売掛金が9億62百万円増加、仕掛品が1億34百万円増加となったほか、原材料及び貯蔵品が2億12百万円増加したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末と比べ10億27百万円増加し86億16百万円となりました。これは、主として買掛金が3億41百万円増加、短期借入金が12億53百万円増加、長期借入金が4億87百万円減少したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比べ42百万円増加し54億64百万円となりました。これは、主として利益剰余金が25百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年11月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,291,532	2,058,830
受取手形及び売掛金	1,827,893	2,790,240
商品及び製品	587,637	614,533
仕掛品	582,327	716,382
原材料及び貯蔵品	1,179,808	1,392,525
その他	133,535	95,084
貸倒引当金	△11,589	△14,170
流動資産合計	6,591,145	7,653,426
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,578,547	1,555,094
機械装置及び運搬具(純額)	826,695	933,751
土地	2,127,540	2,127,540
その他(純額)	245,705	197,778
有形固定資産合計	4,778,488	4,814,164
無形固定資産		
のれん	311,169	260,790
その他	38,558	47,243
無形固定資産合計	349,727	308,033
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,332,606	1,346,241
貸倒引当金	△40,505	△40,505
投資その他の資産合計	1,292,101	1,305,735
固定資産合計	6,420,316	6,427,933
資産合計	13,011,462	14,081,359

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	768,948	1,110,372
短期借入金	2,841,142	4,094,703
未払法人税等	66,434	99,404
賞与引当金	160,394	88,290
その他	427,795	469,905
流動負債合計	4,264,715	5,862,675
固定負債		
長期借入金	2,454,803	1,967,242
役員退職慰労引当金	497,734	386,728
退職給付に係る負債	91,314	98,680
その他	280,058	301,160
固定負債合計	3,323,910	2,753,810
負債合計	7,588,625	8,616,486
純資産の部		
株主資本		
資本金	603,900	603,900
資本剰余金	458,400	443,700
利益剰余金	5,207,107	5,232,538
自己株式	△950,908	△950,908
株主資本合計	5,318,498	5,329,229
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,338	135,643
その他の包括利益累計額合計	104,338	135,643
非支配株主持分	—	—
純資産合計	5,422,836	5,464,873
負債純資産合計	13,011,462	14,081,359

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	9,756,475	9,866,534
売上原価	7,480,914	7,908,391
売上総利益	2,275,560	1,958,142
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	385,569	420,711
貸倒引当金繰入額	1,570	2,581
給料及び賞与	449,908	448,426
賞与引当金繰入額	31,919	43,563
退職給付費用	21,544	20,934
役員退職慰労引当金繰入額	17,871	17,663
その他	866,208	819,195
販売費及び一般管理費合計	1,774,591	1,773,075
営業利益	500,969	185,066
営業外収益		
受取利息	3,466	4,718
受取配当金	7,627	7,703
為替差益	9,881	—
受取保険金	41,707	38,640
補助金収入	17,494	32,727
雑収入	38,890	46,420
営業外収益合計	119,067	130,209
営業外費用		
支払利息	13,126	15,038
為替差損	—	11,646
雑損失	3,967	2,158
営業外費用合計	17,093	28,843
経常利益	602,942	286,433
特別損失		
投資有価証券売却損	6,988	—
特別損失合計	6,988	—
税金等調整前四半期純利益	595,954	286,433
法人税、住民税及び事業税	174,157	173,440
法人税等調整額	50,841	52,667
法人税等合計	224,999	226,108
四半期純利益	370,955	60,325
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△14,251	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	385,207	60,325

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	370,955	60,325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,733	31,305
その他の包括利益合計	△29,733	31,305
四半期包括利益	341,221	91,630
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	355,473	91,630
非支配株主に係る四半期包括利益	△14,251	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	水産事業	食品事業			
売上高					
外部顧客への売上高	6,134,114	3,622,361	9,756,475	—	9,756,475
セグメント利益	579,710	300,231	879,941	△276,999	602,942

(注) 1 セグメント利益の調整額△276,999千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用等であり、提出会社の管理部門に係る販売費及び一般管理費287,318千円、営業外収益19,985千円、営業外費用9,665千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	水産事業	食品事業			
売上高					
外部顧客への売上高	6,174,184	3,692,350	9,866,534	—	9,866,534
セグメント利益	297,310	269,099	566,410	△279,976	286,433

(注) 1 セグメント利益の調整額△279,976千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用等であり、提出会社の管理部門に係る販売費及び一般管理費274,860千円、営業外収益17,534千円、営業外費用22,650千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。